

エジプト学研究第 19 号 2013 年

The Journal of Egyptian Studies Vol.19, 2013

目次

〈序文〉	吉村作治	3
〈調査報告〉		
2012 年 太陽の船プロジェクト 活動報告	黒河内宏昌・吉村作治	5
エジプト ダハシュール北遺跡発掘調査報告－第 18 次発掘調査－	吉村作治・矢澤 健・近藤二郎・西本真一	15
第 3 期アメンヘテプ 3 世王墓壁画保存修復プロジェクト概報	吉村作治・西坂朗子・高橋寿光	43
アメンヘテプ 3 世王墓壁画に使用された顔料の化学分析	高橋寿光・西坂朗子・阿部善也・中村彩奈・中井 泉・吉村作治	59
アメンヘテプ 3 世の石棺蓋の保存修復作業概報	吉村作治・苅谷浩子・西坂朗子・高橋寿光	97
第 5 次ルクソール西岸アル＝コーカ地区調査概報	近藤二郎・吉村作治・柏木裕之・河合 望・高橋寿光	107
エジプト国家形成期の集落址調査－ヒエラコンポリス遺跡 HK11C における近年の発掘調査－	馬場匡浩	121
〈論文・研究ノート〉		
ナイル川下流域における石製容器の出現と展開に関する一考察－模倣と技術からみたその系譜－	竹野内恵太	135
〈卒業論文概要〉		
ナイル川下流域における石製容器からみた初期国家形成の様相 －先王朝時代から第 1 王朝時代を対象として－	竹野内恵太	151
古代エジプト・建造物の天井に残されたネクベト画像の考察	大橋陽子	159
〈活動報告〉		
2012 年度 早稲田大学エジプト学会活動報告		167
2012 年 エジプト調査概要		171
〈編集後記〉	近藤二郎	177

The Journal of Egyptian Studies Vol.19, 2013

CONTENTS

Preface	3
Field Reports	
Report of the Activity in 2012, Project of the Solar BoatHiromasa KUROKOCHI and Sakuji YOSHIMURA	5
Preliminary Report on the Waseda University Excavations at Dahshur North: Eighteenth SeasonSakuji YOSHIMURA, Ken YAZAWA, Jiro KONDO and Shinichi NISHIMOTO	15
Report on the Conservation Work on the Wall Paintings in the Royal Tomb of Amenophis III (KV 22)Sakuji YOSHIMURA, Akiko NISHISAKA, and Kazumitsu TAKAHASHI	43
Chemical Analysis of the Pigments Used in the Wall Paintings of the Royal Tomb of Amenophis IIIKazumitsu TAKAHASHI, Akiko NISHISAKA, Yoshinari ABE, Ayana NAKAMURA, Izumi NAKAI and Sakuji YOSHIMURA	59
Report of the Conservation of Sarcophagus Lid of Amenophis IIISakuji YOSHIMURA, Hiroko KARIYA, Akiko NISHISAKA, and Kazumitsu TAKAHASHI	97
Preliminary Report on the Fifth Season of the Work at al-Khokha Area in the Theban Necropolis by the Waseda University Egyptian ExpeditionJiro KONDO, Sakuji YOSHIMURA, Hiroyuki KASHIWAGI, Nozomu KAWAI and Kazumitsu TAKAHASHI	107
Excavating Settlement site in the era of Ancient Egyptian State Formation: Recent Excavations at HK11C, Hierakonpolis	121
Articles	
Some Remarks on the early development of the Stone Vessels in the Nile ValleyKeita TAKENOUCHI	135
Summary of the Recent Undergraduate Theses	151
Activities of the Society, 2012-13	167
Brief Reports of Fieldworks in Egypt, 2012	171
Editor's Postscript	177

編集後記

『エジプト学研究第 19 号』をお届けします。カイロのタハリール広場に多くの民衆が集まり、その結果として 30 年近く続いたムバラク政権が退陣してから早くも 2 年が経過しようとしています。ムルシー新大統領のもとで新たな国づくりが始まりましたが、カイロおよび、その周辺では依然として治安の悪化など、まだまだ観光や発掘調査にとっては難しい状況です。一日も早い安定したエジプト社会の到来を待ち望んでおります。

さて今号は、エジプトにおける最近の調査報告を主体としています。ギザ台地に建造された古代エジプト最大のピラミッドである古王国第 4 王朝クフ王のピラミッドの南側に位置する第 2 の太陽の船のプロジェクトは、2011 年に大きな進展を見ました。2011 年 6 月について解体された第 2 の船が納められていた第 2 の船のピットの上部を覆っていた石灰岩の巨大な蓋石の撤去作業が開始されました。その結果、内部の船の部材を明らかにすることができました。今後は、これらの部材の取り上げ・保存作業と組み立て作業の段階に移っていきます。また王家の谷・西谷で実施されているユネスコとの共同プロジェクトであるアメンヘテプ 3 世墓の保存・修復作業も 3 期目を迎え、最後の段階にきています。さらに毎年実施しているダハシュール北遺跡の第 18 次・19 次発掘調査と第 5 次ルクソール西岸アル＝コーカ地区調査概報のほか、馬場匡浩氏によるヒエラコンポリス遺跡の調査報告も掲載しています。エジプトにおける発掘調査は、継続することにより成果を積み上げていけるものであり、今後の調査にも期待したい。

調査報告以外では、研究ノート 1 篇と卒業論文概要 2 篇を所収しています。今号では、論考は少なく修士課程の院生による 1 篇だけであったが、次号から若手の投稿が盛んになることを期待しています。最後に本号の編集には、河合 望・馬場匡浩両氏に大変お世話になりました。明記して感謝したいと思います。

2013 年 3 月末日

近藤 二郎

早稲田大学文学学術院教授

早稲田大学エジプト学研究所所長

エジプト学研究 第19号

2013年3月31日発行

発行所 / 早稲田大学エジプト学会

〒169-8050 東京都新宿区戸塚町 1-104

早稲田大学エジプト学研究所内

発行人 / 吉村作治

The Journal of Egyptian Studies No.19

Published date: 31 March 2013

Published by The Egyptological Society, Waseda University

1-104, Totsuka-cho, Shinjyuku-ku, Tokyo, 169-8050, Japan

© The Institute of Egyptology, Waseda University